

JAしまねびより

2018
3
March Vol.24

特集 島根のいいもの再発見!! 「大田市 石見銀山和牛」 石見銀山地区本部



Naomichi
直禎

JALまね 雲南地区本部版

島根には誇れる農産品がたーっくさん！
島根のいいもの再発見!!
 直撃・生産者インタビュー



【大田市 石見銀山和牛】

3月は、石見銀山地区本部。大田市三瓶町で「石見銀山和牛」生産で放牧を取り入れながら、繁殖から肥育まで一貫経営している川村拓朗さんにお話しをお伺いしてきました。



放牧を通して三瓶山の自然と共に歩む、ワイルドでたくましい川村さん。

東西に長く広がり、海も山もある自然環境豊かな島根県。島根には、胸を張って誇れる農産品が実は多種多様にあるんです。毎月、その農産品を紹介、生産者の生の声を聞いていきます！

和牛の生産をはじめとど のくらいになりますか？

和牛の本格的な生産は両親の代からはじまりました。私は大学を卒業して研修した後、24才の時から就農して、今年で15年目になります。現在は繁殖牛が約100頭おり、育成と肥育牛も合わせると300頭弱を飼育。年間で60〜70頭ほどの肥育牛を出荷しています。現在は両親に代わり、現場作業は私がおもに担当、従業員1人とパートタイマーを雇用しています。

放牧を用いた飼育はどのよ うにしているのですか？

4月中旬から12月初旬まで、三瓶山の東の原、西の原など3カ所で繁殖牛を放牧しています。牛には山で草を自由に食べさせ、寒くなると徐々に草の残る山麓に向かって移動します。そのまま自然の中で子どもを産ませ、1ヶ月経った頃に牛舎に連れて帰ります。年間で約70〜80頭の子牛が誕生し、その中から発育状況や血統を加味しながら、生後8ヶ

月齢で肥育素牛と繁殖素牛とに選別します。肥育素牛は更に約20ヶ月太らせて肥育牛として出荷します。繁殖素牛は、放牧に適するよう再び三瓶山麓で伸び伸びと育てます。



生まれて約1ヶ月は母牛と共に放牧。まずは母乳で育て、牛舎に入れるというのが川村流。

放牧のメリット、デメリットは何ですか？

三瓶では古くから農耕用として牛が飼われていました。その後、繁殖用としての牛の飼育がはじまり、多い時には2,000頭以上飼われていた時期もあったと言われています。放牧といっても三瓶山の麓にある放牧場だけでも面積が約100ヘクタールと広大です。多くの手間を考えると、すべての牛を生舎で管理

する方が作業効率をはるかに良いので、父の代では私の牧場だけ、三瓶山で放牧するスタイルが残りました。ただ三瓶山はなだらか過ぎず、急峻過ぎず、適度な傾斜で牛が移動し、運動するには大変適している場所です。運動量が多いので、足腰が強く健康で頑強な牛が育ちます。

広大な土地で目当ての牛を捕まえるのは簡単ではありません。夏場には牛は塩分を欲しがるので、昔は、たくあんを腰にぶら下げて牛を呼び、牛が舐めている間に首輪をかけて連れて帰っていました。現在は鉱塩という固い塩のかたまりを置いておき、牛が熱中症などにならないように塩分を補給し、エサなどで牛を誘導しています。

牛を飼っていて大変なこととは何ですか？

冬場は、すべての牛を牛舎で育てるのでエサやり、糞出しなどの作業が一気に増えます。何よりも難しいのは、観察・管理です。牛の性格も人と一緒に気の弱い強い、せつ



寒さが厳しく、雪深い冬の時期には、牛舎にて管理されます。

がち、のんびり屋、臆病など様々です。性格や状態をよく観察し「風邪を引いていないか」「ちゃんと食べているけど、ビタミン類や微量要素の過不足はないか」など、1頭1頭の状態を常に見極め、食の細かい牛にはエサの量を増やし、水分補給や飼料調整、ビタミン注入など適切な処置や管理をしています。この観察管理が大変な反面、一番牛飼いで面白い部分かもしれません。自分が思い描いているストーリーで、1頭の牛が生まれてきて、観察を欠かさず管理しながら大事に育て、良い霜降のお肉が生産された時には、これまでの苦労が報われた瞬間で嬉しい限りです。



牛舎に入ると、川村さんのことを待ちかねたかのように、一言にこっちを見て迎えてくれました。

今後の抱負や展望を聞かせてください。

石見銀山地区本部、肥育部会では、地域資源を生かした大田市生まれ大田市育ちの「石見銀山和牛」のブランド化を進めています。その中

でも川村牧場では、放牧と徹底した管理による美味しい肉質には自信があり、繁殖・肥育ともに牛を絶やさないようにしていきたいです。将来的には従業員を5人に増やしたいと考えています。規模を拡大するから人を増やすのではなく、働く人を増やしたいから規模を拡大するという考えです。大田市は働く場所の絶対数が都市部に比べて少ないので、若年者が大田市に残り、きちんと働いて稼いでいける環境づくりの1翼を、少しでも担えればと考えています。

石見銀山和牛 一口メモ

「石見銀山和牛ブランド推進協議会」は平成23年、大田市、JA石見銀山（当時）、繁殖・肥育農家ら関係機関が中心となり設立。石見銀山遺跡のネームバリューを活用した肉用牛の振興を図るため、ブランド化を図っている。大田市で生まれ育った肉用牛をブランド牛として認定し、おもにJAグリーンおおだの店頭で販売。ふるさと納税でも大田市の特産品として採用され、高評価を獲得。現在は、協議会が中心となり、肉の流通量と販売チャネルの両方を増やすための努力を続けており、認知度向上を図っている。



牛を中心に、三瓶山への思い、地域の思いを語る川村さんの姿がとても印象的でした。



JALしまね総合ポイントカード おさいふカードを 作りませんか!

会員
募集中

どなたでも簡単につくって、県内JA施設、店舗でご利用いただけます。
JALしまねはおさいふカードを通じて、地域の活性化に貢献します。



ポイント貯まる・使える

貯まったポイントは

- JA店舗・Aコープなどで使える、お買物券と交換していただけます
- カタログ商品と交換していただけますカタログはJA各支店にご用意しております
- ラピタなどでの買い物代金として1ポイント1円でご利用いただけます



会員優待特典
カード提示により特別割引価格となります。

全品 10%OFF
優待店舗は順次拡大中

洋服の青山 AYAHARA YAKUO SINCE 1954
はるやま

組合員にご加入頂きますと、お得にポイントが貯まります。

JALしまねは総合ポイントカードで、地域の皆さまの暮らしの応援をしています。
昨年度の会員は18万名で、2億500万ポイントをご利用いただきました。

雲南

新たな取り組み「雪下野菜」 来年度から本格始動

雲南地区本部は昨年8月から豪雪地帯である島根県飯南町で「雪下野菜」の栽培に着手しています。農家の冬期収入源、そして「南限の雪下野菜生産地」として観光資源にも生かしていく考えです。

2月20日から3月10日頃まで出雲市にあるイオンスタイル出雲で販売。営農指導に携わる高橋英次職員は「今回は試験的な意味合いもあり、売り場やお客さんの反応を見つつ、農家の皆さんとも協議したうえで来年度は本格的に進めていきたい」と新たな取り組みに期待しています。

以前から雪の下でキャベツを栽培しており、新たにニンジンと縮みホウレンソウを始めた同町の早船浩さん(84)は「今年は気温が低い日が続く、雪が解けず大変。雪が減ったタイミングなどで出荷し、皆さんに喜んでもらえれば」と話しました。



雪の下から縮みホウレンソウを収穫する早船さん

隠岐

果樹の剪定講習会を開催

隠岐地区本部は2月16日、隠岐の島町有木地区の森口光春さん所有の果樹園で果樹の剪定講習会を開催しました。果樹生産者、関係者等20人が参加し、隠岐支庁農林局の指導のもと、主要な果樹剪定の概略(主な果樹の結果習性)についての説明を受けた後、実際に柿、栗やイチジクの木を使って剪定方法を学びました。

出席者は、剪定をする際の注意点などを書き留めたりして、見事に選定されていく果樹を感心した様子で見学していました。

その後、参加者は剪定ばさみやのこぎりを握り、学んだことを活かしながら、柿と栗の剪定を行いました。

隠岐は梨やリンゴ、柑橘類など果樹全般何でも栽培できる土地柄とされています。今後もこのような研修会を定期的で開催し、生産者や部会の会員増につなげ、果樹の地産地消にも積極的に取り組んでまいります。



くまびき

「出荷奨励抽選キャンペーン」を実施！ 米出荷者を対象に計60人が当選

くまびき地区本部はこのほど、米の出荷者を対象とした「出荷奨励抽選キャンペーン」を実施し、応募者1,690人から合計60人の当選者を決めました。当選者にはJA商品券を贈呈します。

抽選会は、米生産者の出荷を促すことが目的。前年11月末までの出荷量実績に基づき、出荷袋数の多い出荷者を対象にした「大口賞」(商品券2万円分)、全出荷者が対象の「だんだん賞」(商品券5千円分)をそれぞれ選出します。

当日は、田中鈴木副本部長、中村隆富農経済部長、山根敏行米穀畜産課長が抽選箱からくじを引き、大口賞20人、だんだん賞40人を決定しました。

当選者の発表につきましては、商品の発送をもって替えさせていただきます。



くじを引く山根課長、田中副本部長、中村部長(左から)

やすぎ

農産加工品フェアを開催

2月3日、安来市飯島町にあるグリーンセンターはしま店で農産加工品フェアが開催されました。同フェアは「やすぎ地域地産地消プロジェクト」の一環として、安来地域の地産地消拡大を目的に、安来農林振興協議会、やすぎ直売部会、やすぎ地区本部等が協力して開催しています。

フェアでは、消費者が加工品を試食して、食味や外観等で点数をつけて投票してもらう事で、消費者の率直な意見や感想をもらうことを目的に16品がエントリーしました。

消費者からは「見た目も味付けも良かった」など加工品それぞれに様々な感想をもらい、今後の加工品の改良等に参考になるフェアとなりました。



最優秀賞 永田瞳さん「いちごのチーズスフレ」



優秀賞 山根寛子さん「やみつき大根」

斐川

保育園で鬼退治

斐川地区本部では2月2日、管内の荘原保育園で行われた節分の豆まきに鬼に扮したJA職員が参加し、一年の無病息災を願いました。

園児たちは、突然大きな声を出して登場する鬼から大声で逃げ回り、先生に抱きついたり、大粒の涙を流したりと大騒ぎ。最初は逃げまわっていた園児たちも、勇気を出して「おには～そと」「ふくは～うち」と声を掛けながら豆をまき、元気いっぱい鬼を追い払うことができました。

この日は、東部保育園、あい川保育園で行われた豆まきにも、役に成り切った9人のJA職員が参加し、園児たちを驚かせていました。園児は「最初は怖かったけれど鬼を退治できてよかった」「力いっぱい豆を投げたよ」などと話しながら、伝統行事を楽しんでいました。

この取り組みは地域との交流を目的に今後も継続して行う予定です。



青鬼に変装したJA職員



鬼に怯える園児たち

隠岐 どうぜん

冬期農家座談会を開催

隠岐どうぜん地区本部は2月2日～16日、海士町役場地産地消課、NOSAI東部と共催し、海士支店管内の農家組合員を対象とした冬期農家座談会を開きました。

座談会では、島前地域農業再生協議会から30年度の米の生産数量分配と経営所得安定対策など、海士町役場から29年度中山間地域等直接支払制度・多面的機能支払交付金の進捗状況などの説明を行いました。また、NOSAI東部から農業共済の加入や31年度から導入される収入保険制度など、JAからは29年産米の収穫結果と30年産米品質向上にむけた取り組みなどの説明を行いました。

当日は、当JAが取り組んでいる「JA自己改革」について、新谷徳昭本部長からの趣旨説明やDVD視聴も行い、取り組み内容とその意義等について理解を深めていただきました。

今後もJAに対する意見・要望などを踏まえて「地域に不可欠な組織」となるよう取り組んでまいりますので、引き続きご協力をお願いいたします。



石見銀山

石見銀山西条柿組合設立

大田市西条柿生産組合と温泉津町西条柿生産組合がこのたび統合し、石見銀山西条柿生産組合として誕生しました。同組合は2月15日、大田市農林福祉会館で、「石見銀山西条柿生産組合設立総会」を開き、発起人の石橋幸人新組合長の挨拶のもと、組合の設立を出席者と祝いました。

同組合の設立は、平成29年から話し合いを重ね実現。組合員の高齢化、担い手不足などの問題の打開策として統合による西条柿の生産量、販売量増加を狙います。

今後は、「品質の良い美味しい西条柿づくり」をスローガンに先進地視察や栽培研修会を開き、石見銀山西条柿の品質向上を目指します。生産目標は、青秀以上を7割の秀品率、3L以上を5割の大玉率、1000*以上反収を目指し、出荷目標は60t、販売金額2100万円以上を目指します。



設立を喜ぶ石見銀山西条柿生産組合一同

出雲

自己改革の実現に向けて准組合員と交流 JAしまね出雲地区本部の9会場

出雲地区本部では2月から3月にかけて、9会場で「准組合員の集い」を開催しています。自己改革の一環で実施するもので、JAが地域農業の応援団と位置づける准組合員の皆様への情報発信と意見交換により、地域におけるJAの役割について理解を求めます。2月16日には第1回として今市支店、出雲支店が合同開催し、約20人が参加しました。

当日は、同地区本部の飯國荘一理事のあいさつに続いてJA紹介のDVDを上映。DVDは同地区本部で作成したもので、営農・購買・金融・共済など多岐にわたる事業や地域貢献への取り組みをPRしました。その後JA職員による相続講座、健康体操を実施。意見交換の場も設けました。講座、レクリエーションなどは、准組合員の皆様とのつながり強化を目的に会場ごとに企画します。

同地区本部は、1月には管内の認定農業者・認定新規就農者との交流会も開催。自己改革の実現に向け、直接意見や要望を聞く機会を増やしています。



あいさつをする飯國理事

西いわみ

JA女子大生がヨガを習う

JA女子大学西いわみ校は2月6日、益田市駅前町の西いわみ地区本部で第2回のカリキュラムとなるヨガ教室を行いました。益田市で活躍しているヨガインストラクターの吉賀梨紗先生を講師として招き、「初心者でもできるリラックスヨガ」をテーマにヨガの手ほどきを教えていただきました。

「痛いことをしない」「他の人と比べず自分と向き合う」「呼吸をすることを忘れない」の3つのポイントをもとに、腹式呼吸と胸式呼吸の違いや肩甲骨のストレッチに効果がある「ワシのポーズ」などを教わりました。

参加した女子大生は「痛いけど気持ちいい」「ヨガをしたことで体が温まった。家でもやってみたい」と感想を話しました。次回は4月に「ブチ野菜のプランター栽培講習会」を開催予定です。



本店

食料・農林漁業・環境シンポジウムを開催

JAしまねなど県内の28機関・団体が構成する食料・農林漁業・環境を考える島根県民フォーラムは2月10日、松江市のくにびきメッセで食料・農林漁業・環境シンポジウムを開き、県内各地から約120人が参加しました。14回目となる今回は、中山間地域の活性化と「小さな拠点づくり」をテーマに、講演やパネルディスカッションを通して集落の持続可能性について考えました。

講演では島根大学教育学部の作野広和教授が、中山間地域で集落生活圏を維持するための生活サービス機能の集約・確保と、集落生活圏内外との交通ネットワーク化（小さな拠点づくり）の必要性を訴えました。

パネルディスカッションでは、波多コミュニティ協議会・山中満寿夫会長、NPO法人別府安心ネット・樋ヶ昭義理事長、ときめきの里真砂・大庭完会長がパネリストとして参加。コーディネーターに島根大学の平塚貴彦名誉教授、アドバイザーに作野教授を迎え、パネリストの活動状況を報告するとともに、様々な意見を交わしました。



パネルディスカッションで意見を交わすパネリストら

島根おおち

積雪に伴う農業被害対策はじまる

島根おおち地区本部管内では、1月に発生した降雪は平年の8倍を超えており、農業用ハウスが倒壊するなど甚大な被害が発生しました。全半壊したハウスは80棟以上あり、管内の邑南町と美郷町内で被害が出ています。被害を受け、当地区本部では、早期の施設復旧に向けた取り組みを行なうための「雪害対策会議」を開催しました。

会議では、再建への基礎資料として「再建に向けた意向調査」を実施し、具体的な対策の立案に向け、関係機関と連携し取り組むことを話し合いました。ただ、今回の雪はとて多量で、撤去支援と再建に時間がかかることが予測されます。早期の再建築意向等を確認し、安全に作業開始できる所から始めなければならない状況となっています。



支援内容は以下のとおりです。

【支援内容】

(1)倒壊ハウスの撤去作業（解体および搬出）支援事業

- ①撤去作業（解体・搬出）作業支援
- ②JA職員等による解体・撤去作業支援

(2)ハウスの再建支援事業

(3)実施期間

- ①倒壊ハウスの撤去作業支援
平成30年2月26日～3月31日まで
- ②ハウスの再建支援
平成30年2月26日～9月30日まで

いわみ中央

組合長が農家訪問

いわみ中央地区本部では2月2日、JAしまね農業振興支援事業を利用し事業拡大をした農家をJAしまね竹下正幸組合長が訪問しました。

浜田市弥栄町で繁殖和牛経営に取り組む佐々木祥二さんは、「しまね和牛増頭支援」等の事業を利用して、繁殖牛雌の頭数拡大を実現しました。佐々木さんは「素牛価格が高い中で、JAの事業を利用し増頭することができた。今後もJAの事業を利用したい。地域に和牛繁殖経営の仲間がいないので、JAも仲間づくりに関与して欲しい」と語りました。

また、先月の大雪でビニールハウス堆肥舎が倒壊した様子を視察した竹下組合長は、「今後の災害復旧も併せて県や市の支援も受けながらJAとしても対応して行きたい」と励ましました。



近況について意見を交わす竹下組合長(左)と佐々木さん



倒壊したビニールハウス



ふれあい ニュース

雲南管内の
旬な情報をお届け!

UNNAN
FUREAI
NEWS

UNNAN
FUREAI
NEWS
01

無病息災願い鬼退治 毎年恒例の節分祭

雲南市大東町にある加多神社で2月3日、節分祭が行われました。地域住民ら約100人が集まり、豆をまいて鬼を退治し、無病息災を願いました。

地域活性化や伝統文化の伝承を目的に加多神社総代会(高橋健会長)が、平成17年から毎年企画しております。地域の祭りとして浸透しています。高橋会長は「参拝する人も少なくなり、縁遠くなったと感じる。地域との交流として取り組みを続け、身近な神社にしていきたい」と話します。

節分祭では、安全・健康祈願、五穀豊穡を祈願した後、年男・年女や園児の代表、総代らが縁起物の紅白餅と豆をまきました。その後、総代が扮する3匹



▲豆を投げつけ鬼を退治する園児ら

の鬼が現れると、園児らは笑顔や泣き顔をみせながら「鬼は外」と豆を投げ追ひ払いました。園児らは「初めは怖かったけど退治できてよかった」「握手して仲直りできた」などと話し、伝統行事を楽しみました。

UNNAN
FUREAI
NEWS
02

雲南市西条柿生産者組合 剪定講習会 裏年に備える

雲南地区本部管内の西条柿生産を担う雲南市西条柿生産者組合は1月30日、平成30年度に向けた剪定講習会を開催。平成29年度は豊作だったため、次年度が裏年になる可能性を踏まえ、冬場の剪定や適切な管理を学びました。

県東部農林振興センター雲南事務所の山根一佳普及員や県農業技術センター技術普及部の岩谷美普及員が剪定のポイントなどを指導。岩谷普及

員は「樹勢に合わせた剪定が必要。良い実がなった母枝を出来るだけ確保し、果実がなりすぎで弱った母枝が多い樹は剪定を強め樹勢の回復を図るべきだ」と説明しました。

同組合の石原博行組合長は「西条柿で作ったあんぽ柿は甘味と深い味わいがあり、東京方面でも人気が高い。講習会などを通じてより質の高いカキを作っていきたい」と意気込みました。



▲岩谷普及員(左)から剪定のポイントなどを学ぶ生産者ら

UNNAN
FUREAI
NEWS
03

大東町茶生産者組合 45周年記念式典開催

茶生産が盛んな雲南市大東町の大東町茶生産者組合(山根英男組合長、27人)は2月24日、同町の大木原公民館で通常総会及び設立45周年の記念式典を開きました。

同組合は全国の主産地を見学したり研修会などを重ね、栽培技術の向上に取り組んでいます。全農主催の島根県緑茶品評会で中四国農政局長賞を3回

受賞するなど、優秀な成績を収めています。

雲南地区本部中央営農経済センターの佐藤善雄センター長は「組合員同士の団結力が強い組合だと思う。JAは加工や販売などの面で後押しをしていきたい」と話し、役員改選で4期目を務める山根組合長は「組合員一丸となって茶園を維持していきたい」と意気込みます。



▲記念式典に集まった参加者

04

安全安心な野菜届けたい
産直会員一丸となる

雲南地区本部管内(雲南市・奥出雲町・飯南町)の生産者組織や農産物直売所でつくる奥出雲産直振興推進協議会は2月22、23日の両日、香川県琴平町で第19回奥出雲産直振興大会を開きました。会員や1市2町の市長や町長、JAを含めた関係者137人が参加。視察や懇談会を行い、消費者から求められる農産物の生産に取り組むため一丸となりました。

大会では、今年度活動が顕著だった生産者に贈る「優良活動生産者表彰」が行われ、高原の郷つがが工房(飯南町)、農事組合法人槻之屋ヒーリング(雲南市)、高橋弘子さん(奥出雲町)が選ばれました。

同地区本部農産課の藤原祥治係長は「産直会員同士の情報交換の場にもなっており、皆さんの生産意欲の向上につながっている。安全安心な野菜を届ける

ことで地域農業の魅力を伝えたい」と話しました。



▲同大会で表彰を受けた、優良活動生産者表彰受賞者。左から高原の郷つがが工房、農事組合法人 槻之屋ヒーリング、高橋忠臣さん(弘子さんのご主人)

05

必要とされるJA目指し
自己改革への意識高める



▲役員員に向け挨拶をする加藤本部長

雲南地区本部は2月17日、雲南市木次経済文化会館(チェリヴァホール)でJA自己改革役員大会を開き、役員員260人が参加。JAを取り巻く農業・農協改革の現状を改めて学び、自己改革への意識を高めました。

JA自己改革は①農業者の所得増大②農業生産の拡大③地域の活性化の3つを基本目標に、自主・自立の協同組合としてJAしまねが進めています。県単一JAとしての統合メリットを活かし、生産資材のコスト低

減や地区本部を越えた農業施設の共同利用、共同販売の拡大などに取り組んでいます。

JA役員員が一体となって自己改革を実践し、組合員の期待に応えることで、必要とされるJAを目指します。同地区本部の加藤博樹本部長は「改革への思いを大切に、地域を守るために行動してほしい」と役員員らに呼びかけました。

06

受験頑張って欲しい
中3に祈願・成就米贈る



▲目録を手渡した竹下副本部長(左)祈願米を贈った岡田職員(右)と受け取った三刀屋中学校の生徒会長の田中太士さん(中)、学級委員加藤いづみさん、趣意書を手にする赤田校長



▲祈願した祈願米と成就米(2月16日菅原天満宮)

雲南地区本部は昨年から地域貢献活動の一環として、高校入試などを控えた管内(雲南市・奥出雲町・飯南町)の中学3年生に、地元の神社で祈願した地元産のブランド米を贈呈しています。

贈呈品は、白やピンク、緑色の袋に詰めて管内の11校451人分を用意。松江市宍道町の菅原天満宮と雲南市三刀屋町の三刀屋天満宮で祈禱し、「プレミアムつや姫たら焰米」を雲南市、「仁多米コシヒカリ」を奥出雲町

に合格祈願米として、「飯南米コシヒカリ」を飯南町に学業成就米として贈りました。

2月26日には雲南市三刀屋中学校の3年生58人へ向けた祈願米の贈呈式が行われました。同地区本部の竹下克美副本部長は「祈願されたこのブランド米を縁起物として食べて、3年間培ってきた知力、体力、気力を十分に発揮して欲しい」と話し、趣意書を赤田典子校長に贈りました。

同校の卒業生である雲南さくら支店の岡田朋子職員から祈願米を受け取った生徒会長の田中太士さんは「祈願米を食べると頑張りたい」と話しました。

JA 女子大で輝け、わたし

目指すは「フ」女子!

フチ(ちょっと)だけ、
プロ(専門的)なことを、
プレジャー(楽しみ)ながら、
プリティ(ステキ)な、
レディ(女子)になろう!

JA 女子大学雲南校『プレディ』とは?

平成18年に県内初のJA女子大としてJAしまね雲南地区本部が開校しました。農業をはじめ、地域学や経済、芸術、健康などの講義を通じて「やりたいことを見つけたい」「新しいことを始めたい」「学ぶきっかけが欲しい」方の一翼を担います。

第7期生が選ぶ! 「よかった講座」「またやりたい講座」

6月 野の花摘んで生けてみよう フラワーアレンジ講座

♥ 場所:雲南市木次町「健康の森」



施設周辺を散策しながら野の花や実、葉などを摘み取り思い思いの器に生けてフラワーアレンジに挑戦しました!



かわいい作品が完成!



花のアトリエ「ブランディーユ」を主宰する落合恵実さん(左)に講師を依頼。「生けるときには花の気持ちを考えて生けましょう」

Voice

「子どもと一緒にやってみたら楽しいだろうな~と思ったのと、毎日のように家のまわりでお花を摘んでくる娘の気持ちが分かりました」

8月 夏休み特別企画 学んで遊ぼう! 家庭の医学と山里遊び体験

♣ 場所:雲南市大東町「冒険の森てんば」



雲南市三刀屋町にある、よこお小児科の横尾哲也院長を講師に招き、子育て論や子どもの病気に対する心構えを学びました。



最後はみんなですうめん流し!



子ども達は、施設周辺でアウトドア体験を満喫!みんなでアメリカカンドッグを作りました。

Voice

「今しかない、今しかできないこの時期を大切に子どもと過ごしたいと思いました」

10月 プレディオオリジナルソング制作と ボイトレ実習

♣ 場所:雲南市木次町「斐伊交流センター」



同大学のコーディネーターでプロミュージシャンの白築純さんに講師を依頼し、思い思いのフレーズを出し合い「プレディオオリジナルソング」を完成させました。



歌うための身体を整え、呼吸を深めて楽に良い声を出すトレーニングを実践!



Voice

「大きな声で歌ったり、思いっきり表情筋を使えてスッキリ!ボイトレで自分の声が大きくなって驚きました」

1月 木の匠に学ぶ 手仕事の世界!

◆ 場所:雲南地区本部 会議室



講師には、雲南市木次町で深田建具店を営む木工作家の深田学さんを招き、組子細工を体験しました。木の美しさや肌触りの良さ、手仕事の奥深さなどを学びました。



木の優しい香りに包まれながら、一つ一つ丁寧にパーツを組み合わせて組子コースターを作りました。

木の温もりを感じるコースターが完成!



Voice

「単純な形の繰り返しなのにすごく華やか」「また少し世界が広がった気がします!」

小さいお子さんが
いても大丈夫♪

託児所を完備!
自分のための時間を
過ごすことができますよ!

求む!プ女子

JA女子大学雲南校

働きながらでも
参加OK!

月1回、計画的にお休みを取って
リフレッシュしてみては
どうでしょうか?

今度は2年制!

2018年
5月開校

20~40代の女性の方

気持ちよは20代!という
50歳以上の方もOK!



1年次
(2018.5~2019.3)

第8期生カリキュラム

日時/会場	講座	内容	講師
2018 5/10 木 9:30~13:30 JAしまね雲南地区本部	始まるよ!新しい私♪ 入学式 なるほどJA講座 地域の宝物発掘講座	入学式とJAって何?のミニ講座の後、この地に しかない宝物を発掘するヒントを学びます。新た な仲間とのよろしくランチ会も開催。	ローカルジャーナリスト 田中輝美
6/5 火 9:30~12:00 斐伊交流センター (雲南市木次町)	カラダとココロに向き合い歌おう♪ ボイストレーニング&プレディソング実習	歌う為の楽器である身体を整え呼吸を深めて楽に 良い声を出すトレーニングを実践。女子大テーマ ソング「プレディソング」をみんなで歌います。	プロミュージシャン ボイストレーナー 白築 純
7/4 水 9:30~13:30 ミセス・ロビンフット (飯南町)	美味しくカラダよろこぶごはん… おうちで薬膳料理!実践講座	国際薬膳食育師でもあるシェフから薬膳料理に ついて学びます。オリジナルドレッシング作り、美 味しく魅せる盛り付け方のコツも伝授。食べなが ら食について語り合うひとときを。	ミセス・ロビンフット 代表取締役社長 宮脇多太恵
8/9 木 9:30~12:00 雲南夢ネット(雲南市木次町) JAしまね雲南地区本部	テレビ局に潜入! クリエイティブモード全開! JA女子大オリジナルテレビ番組制作実習	ケーブルテレビの現場スタジオでプロのスタッフ からノウハウを教わり、女子大生オリジナル番組 を制作します。	雲南夢ネット 制作課長 三代雅人
9/6 木 9:30~12:00 JAしまね雲南地区本部	私達、今日から女優宣言! 演劇ワークショップ	今話題の役者、劇作家から殺陣をベースにした 演技や発声の指導。家の光大会での発表に向けた プレディ劇団の始まりです?!	劇団ハチチ族代表 西藤将人
10月 (調整中) 9:30~13:30 奥出雲町	地元なのに知らなかった!? 奥出雲女子とゆく魅惑の奥出雲遠足	パンフレットには載っていない?!奥出雲の ディープなヒト・モノ、場所について奥深く知る秋 のプチ旅学び旅。	有限会社 咲楽 代表取締役 有限会社 松葉屋 専務 内田咲子
11/7 水 9:30~12:00 アスパル(雲南市三刀屋町)	ずーっと元気でキレイを目指そう! プレディダンス実習と 暮らしの中のワークアウト	JA女子大オリジナルプレディソングに合わせた ダンスを通しカラダの細部への意識を高め日々 を元気にするトレーニングを実践。	ピラティス&ヨガスタジオ T2Style 田中禎子
12/1 土 ラメール(雲南市加茂町)	スポットライトを浴びながら… JA女性のつどい 家の光大会に参加・ステージ発表	これまで学んだ科目から演劇、音楽等の舞台発 表を。わくわくドキドキのステージ!	
12/6 木 9:30~12:00 JAしまね雲南地区本部	新しい扉 開くために… ライフプラン講座	来年からの夢をかたちにする為、今の自分の暮ら しに於ける「お金」について真面目に楽しく考え、 可視化してゆきます。	JA職員
2019 1月(調整中) 9:30~12:00 かもてらす(雲南市加茂町)	おいしくなあれ!をこの手に込めて… プレディ大豆で味噌づくり	地元産大豆を使い、味噌づくり名人から昔ながら の工程で手前味噌の仕込みを伝授。	高原の郷 つがが工房
2/7 木 9:30~12:00 アスパル(雲南市三刀屋町)	こころからだを整える… 合気道入門講座	戦わない武道 合気道の基礎を通して深い呼吸 や正しい姿勢、基本の型等、静かに自分や相手と 向き合う事を体感します。	花房秀朋
3/7 木 9:30~12:00 JAしまね雲南地区本部	雲南から全世界へ発信! 暮らしの中のデジタル講座	知っているようで知らない今のデジタル最前線 を学び、自分達にも出来る小さな情報発信を世 界に向けて?!実践します。	デジタルコンテンツ プロデューサー 武田和晃

2年次
(2019.5~2020.3)

主な講習をピックアップ

講座	講師
2019 5月 始業式 畑に出掛けよう!しょうがの植え付け体験	しょうがの里会長 永田光廣
9月 雅な世界へようこそ… 峯寺で体験 香道入門講座	公益財団法人 お香の会理事 大谷香代子
11月 しょうがとりんごと紅茶のマリアージュ	café&sweets Assiette パティシエ 陶山留美 紅茶専門店Pungency代表 ティーコーディネーター 松尾大樹
2020 1月 自分の身体に愛を送ろう♡ ちょっと気になる 私のカラダ見直し実践講座	つちのと舎 三瓶裕美
3月 旅立つよ!新しい私♪ サヨナラ女子大生ライフ 卒業・謝恩会	

◆詳しくは雲南地区本部・各支店
または管内(雲南市・奥出雲町・飯南町)
のAコープなどに設置されたチラシをご覧ください。

◆お申し込み/直接ふれあい課にお電話、
または入学願書(チラシ裏面)をご記入の上、
FAXでお送りいただくか、雲南地区本部・
各支店窓口等へご持参ください。入学式の
1週間前までに自宅へ案内文書を郵送いた
します。※定員になり次第、締切りとさせていただきます。

◆お問い合わせ/JAしまね雲南地区本部
ふれあい課までお気軽にお電話ください。

TEL.0854-42-9053
FAX.0854-42-9100

申込締切
2018
4/16(月)

※カリキュラムの内容などは諸事情により変更になる場合がございます。

※上記講座以外にも、女性部活動やフレッシュミズ活動への参加などの、オプション講座を予定しています。





加茂遊学ファーム



1. 平成11年に現在の場所へ移転。平成10年から直売所の活動をしています
2. 健康食品としてブームとなっているエゴマを使った若葉茶やうどん、エゴマ油などが人気商品
3. 旬の野菜がズラリと並んでいました
4. 厨房設備が完備されており、出荷される農産物を主体とした手作りの惣菜を提供しています
5. 安全安心の農特産物を届けています

こだわり野菜で元気に！ 活気あふれる人気直売所

地元で生産された肥料や堆肥、資材などを使った地域循環型農業に取り組んでおり、「安心して食べられる」農特産物の提供をモットーとしています。

(農)加茂遊学ファームや地元有志らで組織する遊学一粒の会、加茂遊学ファーム出荷協議会の3組織が連携してさまざまなイベントを行っており、活気溢れる直売所となっています。



加茂遊学ファーム

TEL 0854-49-8089
 ④ 雲南市加茂町加茂中861-1
 ④ [冬期] 8:00~17:30
 [夏期] 8:00~18:00
 ④ 不定休

Kamo Yūgaku Farm



体にいい野菜作り
漬物作りがモットーです。

各直売所に出品されている生産者の方にスポットを当ててご紹介します！

農アグリ

農ライフ

No-Agri No-Life (第12回)

雲南市加茂町

梶谷 久光さん(83)

かじ たに ひき みつ



1. ハクサイの浅漬けは、食感も良く白い部分までだしが染みんでいます
2. ダイコンの麹漬けは、麹によってうま味が増し後味もすっきりしているのが特徴です
3. 漬物はそれぞれ4斗入りの容器を1つずつ使っており、保存料や着色料は一切使用していません
ダイコンは3月いっぱいまで、ハクサイは作れるだけ出荷する予定です

孫の世代に伝えたい 命をいただくありがたみ

梶谷さんは退職をきっかけに57歳から本格的に農業に取り組み始め「加茂遊学ファーム」の立ち上げに尽力した一人。12アールの畑でハクサイ、ダイコン、ホウレンソウなど5品目を育て、学校給食や直売所を通じて三万屋保育所などにも出荷しています。

昨年からは出荷を始めた健康志向の漬物が人気。ハクサイは昆布だし、ダイコンは麹に漬けているため、だしや麹が独特の風味と後味の良さにつながり減塩にもなっています。

また、加茂小学校が取り組んでいる農業実習の先生としても活躍しており、子供たちは目を輝かせて話を聞くそうです。梶谷さんは「親が子を育てると同じように農業に向き合ってきた。子供たちに、命を慈しむ心や農業の大切さを伝えていきたい」と話してくれました。

うんなん 女子力



掲示板



JAしまね雲南女性部の活動を中心に、
「女子力」あふれる楽しい話題をお届けします。

JA女性部は、昭和28年に、農村女性特有の課題を解決するために設立されたものです。
JA女性部の活動に賛同される方は、どなたでも(農業を営んでいなくても)加入できます!!
あなたも地域の仲間と一緒に活動してみませんか。

女性部 掲示板

女性大学院「華凜」第3回講座

和菓子づくり

と き/2月19日(月) ところ/雲南地区本部

2月の講座では、飯南町で和菓子工房を営む石井洋子さんから練り切りを学びました。家で上生菓子を作る機会は少なく、全員が楽しみにしていた講座です。



会場は終始笑いに包まれていました

「今日はこの部屋に春を届けに来ました」という先生の言葉通り、春に向かうこの季節にピッタリの6種類の上生菓子に挑戦。

まずは練り切りを布巾でギュッと絞って仕上げる茶巾絞りから始まり、色粉を混ぜて桜色を作る工程では、全員が優しい色の花びらを作ることができて先生にほめてもらいました。

終わりにお抹茶を立てて上生菓子と一緒にいただき、まだまだ寒さの残る冬の空でしたが、身も心も満たされ大満足の講座となりました。



大東支部

ふれあいの集い

と き/2月27日(火) ところ/玉造温泉 ホテル玉泉

大東支部は、出雲女性部塩冶支部の「えんまん座」などを招き、ふれあいの集いを開催しました。



会場を巻き込むパフォーマンスにノリノリでした

「えんまん座」の座長を務める

飯國恵美子さんが、その活動を全国家の光大会で発表し、最優秀賞を受賞しました(18P参照)。その時、応援に駆け付けていた大東支部長とのご縁から交流が実現。“神話の国出雲”をテーマとした数々の演目を披露しました。観劇した部員は「衣装も手作り」と聞いてびっくり。神様を目の前にしたようでありがたい気持ちになった」と話しました。

その他にも、雲南吉田支部の大型紙芝居やJA本店職員による健康体操教室などが行われ、会場は盛り上がりました。

JA女子大掲示板 2月の女子大日誌

食べて学んで整える 私の元気の源づくり

と き/2月5日(月) ところ/雲南市加茂健康福祉センター かもてらす

◎講師/JA島根厚生連 保健師 森 恵美氏
カフェ・オリゼ店主 面代 佐美氏

体組成チェックを行い自分の体としっかり向き合った後、カラダにやさしいヘルシーレシピを教わりました。



JA女子大学雲南校とは? 多分野にわたる講座を受講することで、やりたいことを見つけ、新しい仲間を作っていく場所です。



recipe
2種類の玄米ごはん・白菜スープ
おからコロッケ・切干大根のサラダ
いちごの豆腐スコーン

●アンケートより

健康が一番!日常生活の中で食事に気をつけ、運動することを心がけます。調理実習は、ヘルシーで簡単でおいしかったので家でも作りたいです。

(学籍番号 U7-015:足立 旗)

人事動向

●定年退職(2月28日付)

錦織弘(営農部部長) [再雇用]企画総務部

宮澤肇(雲南すずらん福祉C所長兼福祉相談課課長)

[再雇用]雲南すずらん福祉C施設長兼福祉相談課課長

小林勝吾(共済部部長)

[再雇用]営農部

山崎晃(信用部部長代理)

[再雇用]金融共済部金融業務課

安部郁志(営農部飯南営農経済C長補佐)

飯島裕之(営農部飯南営農経済C長補佐)

渡部将志(大東支店支店長補佐)

長谷川寿子(雲南すずらん福祉C福祉事業2課)

[再雇用]雲南すずらん福祉C福祉事業2課

渡部裕一郎(大東支店(F A))

今岡宏直(大東支店)

●依願退職(2月28日付)

●人事異動(3月1日付)

▼本店営農対策部営農事務課(企画総務部)星野有香▼本店米穀園芸部米穀課(営農部営農企画課係長)石井隆弘▼本店共済部共済事務C自動車共済課(加茂支店)佐藤透子▼営農部部長(頓原支店支店長)永田隆▼営農部営農企画課係長(横田支店(L A)係長)佐伯健太郎▼営農部米穀園芸課課長(営農部農産課課長)嵐谷康隆▼営農部米穀園芸課課長補佐(営農部農産課課長補佐)堀尾修治(営農部農産課課長補佐)藤原徹▼営

農部米穀園芸課係長(共済部損害サービス課係長)佐伯英知(営農部農産課係長)藤原祥治▼営農部米穀園芸課(営農部農産課)安部潤(営農部飯南営農経済C)岡野武彦(営農部農産課)高橋英次▼営農部資材課(営農部奥出雲営農経済C)内田昌彦▼営農部奥出雲営農経済C次長(営農部奥出雲営農経済C)野々村稔秋▼営農部奥出雲営農経済C(経済部LPガス課)北尾守▼営農部中央営農経済C次長(企画総務部総務課課長)勝部栄企▼営農部中央営農経済C(営農部飯南営農経済C)藤原克彦▼営農部飯南営農経済C次長(赤来支店次長)桑原崇雄▼営農部飯南営農経済C係長(共済部損害サービス課係長)藤原謙介▼営農部飯南営農経済C(営農部中央営農経済C)飯塚真▼営農部農産加工課課長補佐(営農部中央営農経済C)長補佐(稲田晴信)▼経済部農業機械課(営農部奥出雲営農経済C)須山武(共済部共済課)長谷川幸代▼雲南すずらん福祉C所長兼企画総務部部長兼企画管理課課長(企画総務部部長兼企画管理課課長)源之美▼雲南すずらん福祉C福祉事業1課(営農部資材課)別所明▼金融共済部部長(信用部部長兼旅行C課長)津和野基己▼金融共済部次長(共済部次長兼共済課課長)福本匠(信用部次長兼推進対策課課長)吾郷浩▼金融共済部金融推進課課長兼ポイントC長兼旅行C長(信用部融資課課長)佐藤文紀▼金融共済部金融推進課係長(仁多支店(L A)係長)畑隆昭▼金融共済部金融推進課旅行C(信用部旅行C)今岡理恵▼金融共済部金融推進課(雲南すずらん支店)勝田美恵子▼金融共済部金融業務課課長(信用部資金課課長補佐)若月康成▼金融共済部金融業務課係長(雲南すずらん

支店係長)伊藤幸夫▼金融共済部金融業務課(信用部資金課)毛利智子(信用部推進対策課)石飛望▼金融共済部融資課課長(信用部推進対策課)今井和也▼金融共済部融資課係長(信用部融資課)奥野征司▼金融共済部融資課(加茂支店)古瀬和也▼金融共済部共済課課長(雲南すずらん支店次長)内部光子▼金融共済部共済課課長補佐(共済部損害サービス課課長補佐)足立匡▼金融共済部共済課係長(共済部損害サービス課係長)吉岡秀三▼金融共済部共済課(共済部損害サービス課)安部亮紀(共済部共済課)山崎大樹(共済部共済課)江隅寛(共済部損害サービス課)藤原俊昭(共済部損害サービス課)藤原富雄▼金融共済部共済課担当課長(共済部損害サービス課)園山進▼金融共済部共済課係長(共済部損害サービス課)川上英男▼金融共済部共済課(本店共済部共済事務C自動車共済課)須山修一(共済部損害サービス課)日野修平▼企画総務部次長兼リスク管理課課長(企画総務部部長代理兼リスク管理課長)高橋寿明▼企画総務部総務課課長(信用部資金課課長)田中隆義▼企画総務部ふれあい課(加茂支店)永井美和▼仁多支店次長(仁多支店支店長補佐)藤原佐登美▼仁多支店(L A)横田支店(F A)藤原圭子(雲南すずらん支店)山根洋二▼横田支店次長(横田支店支店長補佐)青木秀治▼横田支店支店長補佐(雲南すずらん支店支店長補佐)上代孝▼横田支店(F A)(信用部資金課)土井直人▼横田支店(L A)(仁多支店(L A)稲田一貴▼大東支店次長(加茂支店次長)武田良伸(大東支店支店長補佐)内田学補佐)福田由紀子▼大東支店(信用部融資課)塩野貴志(加茂支店)田中恵里(雲南すずらん支店)山根智恵子▼大東支

店支店長補佐(涉外担当)(営農部農産加工課課長補佐)森山修一▼大東支店(L A)係長(雲南すずらん支店(L A)係長)石原弘子▼大東支店(L A)雲南吉田支店(F A)須田佳吾▼加茂支店次長(雲南吉田支店次長)高橋靖彦▼加茂支店(雲南すずらん支店)青木望▼雲南すずらん支店次長(大東支店支店長補佐(涉外担当)安田正明)▼雲南すずらん支店支店長補佐(営農部農産課課長補佐)柳楽俊史▼雲南すずらん支店係長(頓原支店係長)堀江真次▼雲南すずらん支店(仁多支店)富田知佳(営農部農産課)大村隼也(共済部損害サービス課)西山巨信(雲南吉田支店)白築美津子(大東支店)鳥谷織江(掛合支店)小川由美子(経済部農業機械課)高橋麻由(大東支店)廣野京(雲南すずらん支店)窓口コーデイナー(周藤晴美)▼雲南すずらん支店(L A)(大東支店)藤本卓郎(雲南すずらん支店)案田孝則▼雲南吉田支店次長(大東支店次長)大西達弘▼雲南吉田支店係長(頓原支店係長)梅村多恵▼雲南吉田支店(複合涉外)係長(雲南吉田支店(L A)係長)石橋隆幸▼掛合支店係長(掛合支店(F A)係長)丹波美樹▼掛合支店(赤来支店)安部洋一▼掛合支店(複合涉外)(雲南すずらん支店(L A)藤原健一(信用部資金課)早水怜▼頓原支店支店長(本店米穀園芸部米穀課課長補佐)妹尾昌明▼頓原支店係長(大東支店係長)藤原正博▼頓原支店(頓原支店(F A)安井啓一(掛合支店)田部由実子(赤来支店)八嶋和恵▼頓原支店(複合涉外)(掛合支店(L A)藤原愛沙)▼赤来支店次長(共済部共済課課長補佐)横貝惣▼赤来支店係長(頓原支店(L A)係長)加藤友美▼赤来支店(複合涉外)係長(赤来支店(F A)係長)升本浩司▼赤来支店(複合涉外)赤来支店(L A)星野悠

※()内は旧部署 ※Cはセンターの略

地区版



お便りご紹介



すっきり解決! 正しく知っていれば、 役に立つ! 年金の“いろいろ”勘違い

年金保険料を納めていない期間が
長いと、年金はもらえない?

これが正解!

年金を受給するために必要な資格
期間は10年以上。保険料の追納・後
納制度などの救済策もあります。

かつては、老齢年金を受け取るには受
給資格期間*が25年以上必要でした。
しかし、平成29年8月1日からは、資格期
間が10年以上あれば、老齢年金を受け
取ることができます。また、国民年金保険料
を納め忘れた人を救済するための追納
制度や後納制度もあります。

「保険料を納められない時期が長かつ
たから年金をもらえない」とあきらめず、年
金事務所などで年金の加入期間などを
確認・相談してみましょう。

*国民年金保険
料の納付済期
間+厚生年金
保険や共済組
合などの加入
期間+国民年
金の保険料免
除期間など



※上記の金利は、他の引下げ項目も含め最大引下時の金利です。
その他、様々な内容があります。詳しくはお近くのJA窓口まで。

全国的な降雪 春まであと少し!

●今年の冬は積雪の量が多く、加茂町
で60センチも積もりました。

(加茂町・Aさん)



◎2月は朝晩の冷え込みが厳しく、日
中の気温も上がらなかつたためなかな
か雪が解けませんでしたね。今月の広
報誌が届くころには、暖かくて甘く香
る風が吹いていることと思います。
今月は仁多支店にできた2メートル越
えの立派なつららをご紹介します!

グリーンセンターだより

●臨時休業のお知らせ

棚卸しのため、次の日程で各店舗を休
業させていただきます。

【3月30日(金)】

◎吉田グリーンセンター ◎頓原グリー
ンセンター ◎飯南営農経済センター

【3月31日(土)】

◎仁多グリーンセンター ◎奥出雲営
農経済センター ◎大東グリーンセン
ター ◎中央グリーンセンター

大変ご迷惑をお掛け致しますが、ご
理解・ご協力をお願い申し上げます。



雲南すずらん 福祉センターだより

◆ヘルパー定例会◆

◎と き / 4月11日(水)

9時〜13時

◎ところ / 雲南すずらん福祉センター
◎内容 / 「改正介護保険」に
ついて

◆訪問介護員(ヘルパー)の募集◆

◎資格 / 初任者研修以上、介
護福祉士(研修制度あります)
◎勤務場所 / 雲南すずらん福
祉センター

※その他施設介護職員の募集
も行っております。

●ご相談・お問い合わせは:雲南すずらん
福祉センター ☎0854429120

4月の外勤日 18(水) 19(木) 20(金)

※支店によっては変更する場合があります。
詳しくはお近くのJA窓口までお問合せ下さい。

ローン金利

商品	金利	
住宅ローン(保証料込・当初15年固定)	0.85%	
3月10日現在		
※JAではお子様の人数に応じて金利引下げを実施しております。 その他、条件を満たした方はギフトカードが貰えるキャンペーンがあります。		
商品	初回の金利	
マイカーローン	固定型	1.45%
	変動型	1.40%
カードローン	変動型	7.10%
住宅ローン利用者向けカードローン	変動型	4.50%
3月1日現在		

※上記の金利は、他の引下げ項目も含め最大引下時の金利です。
その他、様々な内容があります。詳しくはお近くのJA窓口まで。

●子牛市場成績表

中央“もちあい”の相場展開

地区名	種別	取引頭数	最高価格	最低価格	平均金額	平均体重	キロ単価
雲南地区 本部	雌	49	1,077,840	421,200	710,133	280	2,537
	去	55	999,000	343,440	841,241	293	2,867
中央市場	雌	90	1,077,840	267,840	717,996	277	2,590
	雄	0	0	0	0	0	0
	去	140	1,055,160	343,440	821,224	298	2,760

平成30年2月の全国主要子牛市場平均
価格は雌720,645円(前月比98%)、
去勢835,867円(前月比99%)、計
787,239円(前月比99%)と全国平
均では、弱含みの取引となっています。

畜産市況

2月





ジャガイモ

萌芽後の上手な管理

板木技術士事務所 ● 板木利隆

ジャガイモの芋は塊茎といわれることから分かるように、種芋から地上に向かって伸びた茎から横向きに何本も発生した地下茎の先端が膨らんで形成されるものです。

種芋には芽が数個以上あるので、全部伸ばすと、土中で込み合い、芋になる茎が多過ぎて大きな芋が付かなくなってしまいます。芽が地上に出てきたら、勢いの良い2本だけを残して他の芽は取り除きます。実際の作業は、残す芽の周りの地面を指先で押さえ動かさないよう注意して横方向にかき取るか、はさみを少し土に差し込んで切り取ります。

ただし、寒気が去り難く、強い晩霜がありそうなときは、芽かきを遅らせ、あえて込み合わせるようにし、危険がなくなってから芽かきをするようにしましょう。そうすると多くの芽が寄り添い、葉が重なっているので、下の方の芽は寒害を受けず全滅を免がれるからです。

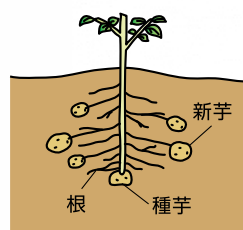
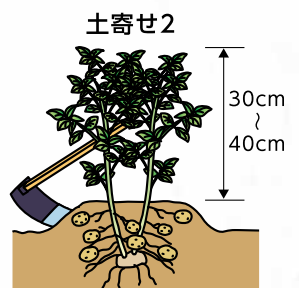
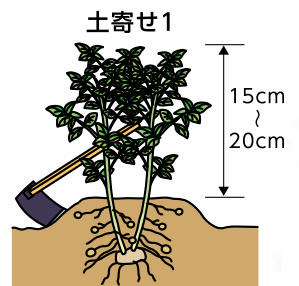
新芋は地表近くに付き、肥大してくるので、種芋から上の土が少ないと芋は十分に肥大せず、地表に現れ緑化する物も出てきますので、株元に土寄せをしてやる必要があります。この土寄せは、あまり早い時期に行くと地温の上昇を妨げるので、芽が15~20cmの高さに伸びてからにし、1回の量はせいぜい6~7cmぐらいとし、2回に分けて行います。

土寄せをする前に、株の周りに化成肥料と油かすを1株当たり各大さじ1杯ほどばらまき、土と混ぜるようにしながら株先へ土を寄せます。

気温が上がり地上部が旺盛に伸びる頃になると病害虫が

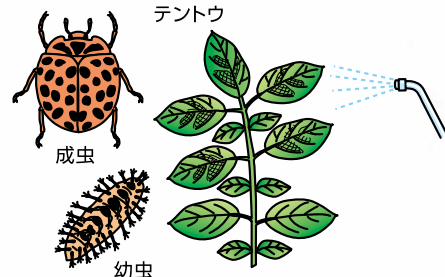
発生し始めます。特に葉に湿った黒褐色の斑点が入る疫病は大敵、これはトマトにも伝染するので、早めに薬剤を散布して防ぎましょう。害虫ではテントウムシダマシ（オオニジュウヤホシテントウ）が発生し、成虫、幼虫共に葉の裏側から葉脈を残して食害するので、葉を網目状にしてしまいます。放置しておくと近くのナスなどにも被害が及びますので、早めに適応薬剤を散布して防ぎましょう。

芋を掘り上げてみたら表面があばた状になっていることがあります。これはそうか病の被害です。乾燥した場合、特に畑が酸性気味の場合に発生しやすいので、来年は過剰な石灰は施さないようにしましょう。



病害虫駆除

オオニジュウヤホシテントウ



※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

タテのカギ

- ① 稲の種をまいて育てる場所
- ④ ミツバやパクチーは——科の植物です
- ⑥ 進物に付けます
- ⑦ 煮ても生でもおろしてもおいしい野菜
- ⑨ 寒冷の反対語
- ⑩ この箱の——は何か当ててみて!
- ⑫ 給与から税金や社会保険料などを引いた残り
- ⑭ 日本で作った物のこと
- ⑯ 床の間に飾る物の一つ
- ⑰ かまぼこの土台になります
- ⑱ ——は身を助ける
- ⑲ 工事が終わって建築物が出来上がること

ヨコのカギ

- ① 春の野に咲く黄色い花
- ② タカに似た大きな鳥
- ③ 『考える人』を作った彫刻家
- ④ 試合中のボクサーに指示を出したり手当てをしたり
- ⑤ 肥料の三要素は窒素、——酸、カリウムです
- ⑧ 足の速い人のこと。神様の名前です
- ⑨ 神社や寺で引きます
- ⑪ went は go の——です
- ⑬ 映像が——的に見える3D映画
- ⑮ 春の山を薄いピンク色に染める花
- ⑯ 光が当たると反対側にできま
- ⑰ 旧国名の一つ。現在の三重県の大部分

二重マスの文字を A ~ D の順に並べてできる言葉は何でしょうか?

1	6		10		16	18
2			11	14		
		9				
3	7			15		19
	8		12			
4					17	
5			13			

答え

A	B	C	D
---	---	---	---

応募要項

- 応募方法 ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。
- 賞品 正解者の中から抽選で地区本部毎に5名の方に「JA商品券」をお贈りします。
- 当選者発表 賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- 宛先・締切 〒699-1395 雲南市木次町里方1088-6
JAしまね 雲南地区本部 ふれあい課「クイズ」係
平成30年4月5日(木)(当日消印有効)

◆先月号の答え◆ 「ネコヤナギ」

ヒ	ナ	ニ	キ	ヨ	ウ
	カ	ユ	ム	ギ	
ト	ビ	ウ	オ	リ	ス
ウ		シ	ヤ	ク	イ
ジ	ヨ		コ	ン	バ
	ネ	ジ		セ	ン
ハ	ツ	カ	ダ	イ	コ

・お預かりした個人情報は、プレゼントの抽選・発送以外の目的で利用することはありません。

旬の食材を食べよう!

春は「キャベツ」や「あさり」など、旬の食材が多い季節。最近では年中みかける食材も多くありますが、やはり旬の食材は何か一味違う。なんて思いませんか?そこで、旬の食材の良いところをお知らせします!

【その1】旬とは野菜にとつて「最も生育条件が揃った環境で育てられ、最も成熟している時期」。そんな旬の時期に収穫した野菜は香りやうまみが豊富なので、味が濃く感じられます。そのため、少ない調味料でもおいしく味わうことができ、塩分や糖分などのとりすぎを抑えるのに役立ちます。

【その2】味もさることながら、栄養分も最も高い状態にあるのです。例えば、冬が旬のホウレン草の場合、冬季の低温の中でじっくりと太陽光線を浴びて、地道に光合成を行っています。そうすることで、じわじわと良質な栄養分を蓄えているのです。旬のホウレン草とそうでない季節外れのホウレン草の栄養価を比較すると、2倍(それ以上の違いがあると言われています)。

【その3】旬は私たちの体に必要な物を季節ごとに与えてくれます。例えば春には、運動量や汗をかく頻度が比較的低い冬の間にたまった老廃物を排出するためにも苦いものを食べるとよいとされています。春野菜に特有の苦み成分には植物性アルカロイドという活性酸素を排除する働きがあり、老廃物を体外に排出するのを助けたり、肝臓の機能を高めて解毒作用や代謝機能を高めたりすると言われています。「ふきのとう」や「ウド」などの食材が旬を迎え、私たちはこれらの野菜をとっても美味しいと感じます。それは「ふきのとう」や「ウド」などが、春を迎えた私たちの体が必要としているからです。だからこそ、私たちはより美味しいと感じるのです。ただし、これらは多量に摂取するとお腹を壊すことがあるので、上手に食事に取り入れましょう。

【その4】旬の時期にはたくさん収穫され市場に出回る量が増えるため、お求めやすい価格になります。家計を預かる主婦には気になるポイントの1つです。また、こんなに良いところ尽くめの旬の食材を食べないのはいけません!ぜひ、旬を意識して、食材選びをしてみてください。

第60回記念 全国家の光大会

家の光記事活用体験発表で**最優秀賞を受賞!**

2月14日から15日の2日間、神奈川県横浜市で第60回記念全国家の光大会が開催され、島根県からJA役職員や女性部員など80人が参加しました。

家の光記事活用体験発表では、出雲女性部塩冶支部の飯國恵美子さんが島根県代表として発表しました。飯國さんは、自身が座長をされている劇団「えんまん座」の活動について発表。14日の予選を通過し、15日の本選に出場しました。本選でも、『家の光』の記事を参考にした演目づくりや、地域や女性部の活性化の取り組みについて堂々とした態度で発表され、見事に最優秀賞を受賞されました。記事活用の部で最優秀賞を受賞したのは、島根県では初めての快挙となりました。



表彰状を持つ飯國さん



竹下正幸組合長（中央）、石川寿樹本部長（中央左）、飯國さん（中央右）、出雲地区本部職員と出雲女性部の皆さん

理事会情報（1月30日開催）

協議事項

- ① 1月10日～12日の大雪に伴う農業被害状況報告と農業振興支援事業「農業災害復興対策支援事業」の実施および要領の一部改正について
- ② 生産資材にかかる全農移管事業の整理について
- ③ 島根県農業協同組合の今後の農機事業について
- ④ FinTech企業等との連携及び協働に係る方針の決定について
- ⑤ 大口貸出金の承認について
- ⑥ 「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」の決定について
- ⑦ 平成29年度決算監事監査報告書整備改善を要する事項（個別意見書）への回答について
- ⑧ 平成30年度本店損益配賦基準について
- ⑨ 子会社管理規程の一部改正について
- ⑩ 平成30年3月1日付け機構改革の実施について
- ⑪ 土地の処分について
- ⑫ 自動車運行管理規程の一部改正について

報告事項

- ① 県域担い手サポート事業に係る取り組み状況報告について（第3四半期）
- ② 「アグリミートینگ2017 inくまびきメッセ」「大産直市」の実績について
- ③ 日EU・EPA、TPP11による島根県の農林水産物の生産額への影響について（島根県発表）
- ④ 米穀園芸情勢について
- ⑤ 畜産情勢について
- ⑥ 平成29年度第3四半期における余裕金の運用状況について
- ⑦ 組合と理事との取引（契約）の報告について
- ⑧ 給油カード不正利用にかかる再発防止策について
- ⑨ 平成29年度第3四半期決算（12月末）報告について
- ⑩ 固定資産の取得について
- ⑪ （有）JAいずも生花センター生花事業のJAへの譲渡について
- ⑫ 特別損失にかかる会計処理について
- ⑬ 購買システム整備の方針整理にかかるコンサル導入の検討について
- ⑭ 平成29年度12月末組合員の加入及び脱退の状況について
- ⑮ 平成29年度賦課金徴収状況について（第2回報告）
- ⑯ 平成29年度島根県JA職員資格認証試験結果について

その他① 農政をめぐる情勢について

その他② 青年・女性理事活動報告等

JAグループが行う 胸部CT検診 のご紹介

●日本人のがん死亡原因の第1位は「肺がん」です

肺がんは「たばこを吸う人の病気」というイメージが強く、実際に肺がんの原因としてはっきりしているのは喫煙ですが、喫煙以外の習慣や受動喫煙、環境との因果関係もあり、たばこを吸ったことがない人でも十分に注意する必要があります。

■がん死亡部位別割合（2016年）

	1位	2位	3位
男性	肺	胃	大腸
女性	大腸	肺	膵臓

（国立がん研究センター がん登録・統計）

●CTで「肺がん」の早期発見を!

肺がんは、早期発見・早期治療をすることで“治る”確率が高くなると言われています。そこで「治るがん」を見つけるためにお勧めなのが、胸部CT検診です。



小さいがんを見つけることができるCT装置。

CT装置が大型車
にのっています。



この「CT検診車」が皆様のお近くに伺います。JAグループの胸部CT検診を、ぜひ一度受けてみませんか。

お申し込みはJAしまねのホームページから!!

<http://ja-shimane.jp/smartphone/>

インターネットで、

「JAしまね スマホ」を検索してください



JAしまねのおすすめする格安スマホ(OCNモバイルONE)は各社シェアパックよりお得です!

【例】1家族4人でシェアパックを利用した場合の比較
大手キャリアの場合

10GBシェアパック	9,500円
5分かけ放題プラン	1,700円×4台=6,800円
シェアオプション	500円×3台=1,500円
インターネット接続サービス料	300円×4台=1,200円
合計	19,000円

- 1台あたりの月額料金：4,750円
- 1人あたりの通信容量：2.5GB
- 通話無料時間：5分

格安スマホOCNモバイルONEの場合

3GB	1,800円×4台=7,200円
OCNでんわ 10分かけ放題	850円×4台=3,400円
合計	10,600円

- 1台あたりの月額料金：2,650円
- 1人あたりの通信容量：3GB
- 通話無料時間：10分

電話料金が
毎月

8,400円

も節約できます

しかも通信容量・無料通話時間ともにOCNモバイルONEがお得です!!

ご質問
お問合せ

・生活事業部 店舗生活課
☎0853-25-8907

・やすぎ地区本部 生活燃料課
☎0854-28-7200

・隠岐どうぜん地区本部 経済部
☎08514-7-8005

・斐川地区本部 生活部 生活課
☎0853-73-9622

・島根おち地区本部
生活部 総合生活課
☎0855-95-3601

・西いわみ地区本部
営農経済部 経済課
☎0856-23-0933



・くまびき地区本部
生活福祉部 生活総合課
☎0852-55-3040

・隠岐地区本部 経済部
☎08512-2-1133

・出雲地区本部
ラピタ本店ベスト電器
☎0853-21-6058

・石見銀山地区本部
生活典礼課
☎0854-84-9071

・いわみ中央地区本部
営農経済部 経済企画課
☎0855-22-8823

・有限会社 サンコープ雲南
生活課
☎0854-45-3336

タラの芽の肉巻き



春先しか食べられないタラの芽、ほろ苦い味とお肉の味がマッチして何個でも食べられます。必ずさつと下ゆでしてください。

●材料 (2人分)

- タラの芽…………… 1パック
- 豚肉…………… 200g
- 砂糖…………… 小さじ1
- しょうゆ…………… 大さじ1
- サラダ油…………… 少々



●作り方

- ①たらの芽はがくをとり、水に10分ほどさらしたあと、塩を入れた熱湯でさつと茹で、冷水にとり水気を切っておく。
- ②薄切り肉 (ロース、バラ、しゃぶしゃぶ用どれでも可) を広げて塩、こしょうをし、1のたらの芽をきつく巻く。
- ③フライパンにサラダ油をひき、2を巻き終わりを下にして並べ入れ、まんべんなく焼く。
- ④砂糖、しょうゆを入れ肉に味をからめる。

JAしまねのキャッシュカード・通帳をご利用の**70歳以上**の組合員・利用者の皆さまへ

ATM利用限度額変更のお知らせ

JAしまねでは、島根県警からの要請等を受け特殊詐欺の被害を未然に防止するため、**下表のとおり、一部の組合員・利用者の方についてATMでの利用限度額を引き下げ**させていただきます。組合員・利用者の皆様の大切な貯金を犯罪から守り、安心してお取引いただくための対応となりますので、何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

対象	70歳以上の組合員・利用者の方で、 過去1年間 の1日あたりのATM取引 (お引出し・お振込み) ご利用額が30万円以下 の方 ※キャッシュカードをお持ちのお客様が対象となります。 ※すでにATM利用限度額変更を行われている方は対象となりません。
変更内容	キャッシュカード・通帳による 1日あたりのATM取引 (お引出し・お振込み) のご利用限度額を30万円に引き下げ させていただきます。
実施日	平成30年4月27日 から実施いたします。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・30万円超のお取り引きを希望される場合は、キャッシュカード発行の支店窓口にご相談ください。 ・特殊詐欺被害未然防止のため、使用されないキャッシュカードがお手元にありますら回収させていただきますので、キャッシュカード発行の支店窓口にご相談ください。 ・振り込め詐欺や還付金詐欺等には、十分ご注意ください。



表紙紹介

表紙のイラストは野々村 直通 (ののむらなのおみち) 先生に描いていただいています。

今月の表紙は、世界遺産「石見銀山遺跡」にある「清水谷精錬所跡と梅の花」です。同製錬所は、明治27年に建設を開始し、20万円の巨費を投じて翌年に完成。4月から操業を開始しましたが、鉱石の品質が予想より悪かったことなどから不採算となり、明治29年10月、開始からわずか1年半で操業を停止しました。現在は梅の木が植えられ、春には苔むした石垣と梅の花のコントラストが楽しめます。

【今月の表紙の原画】

レイアウトの都合により表紙のイラストは原画の一部表示となっています。原画の全体は次のとおりです。



編集後記

3月1日付の人事異動で担当が変わることとなりました。平成27年3月の創刊号以来3年にわたり広報誌の作成に携わらせていただき、貴重な経験となりました。担当は変わりますが、引き続きご愛読いただきますようお願いいたします。(藤)